



アクションプラン2025



IGRいわて銀河鉄道株式会社

はじめに

『経営ビジョン(2023～2032)』、『中期経営計画(2023～2027)』の考え方に即した今年度の具体的な計画が、ここで紹介する『アクションプラン 2025』です。

前年度は、経営ビジョン及び中期経営計画の2年目であり、1年目の取組を基にし、更なる発展を遂げるための年でありました。2024年度は、日常生活がコロナ禍前の状況に戻る一方、沿線人口の減少に加え、生活様式の変化等により、旅客運輸収入はコロナ禍前の水準には戻っておらず、我々を取り巻く環境は依然厳しい状況にあります。

こうした状況の中、2025年度は経営ビジョンの3年目として、過去の2年間の取組を踏まえ、中期経営計画の達成に向け、会社の基盤をより盤石なものへ築きあげていきます。地域に根差した鉄道会社として、「将来にわたり地域の足を守り続ける」という不変の使命を果たすべく、中期経営計画に掲げる6つの重点項目を軸に、目標の達成と諸課題の解決に向けて事業をより推進します。四半期ごとに進捗状況を確認し、計画を見直し軌道修正していくことによって、取組をより確実なものにしていきます。(この要約版は、主なものを抜粋したものです。)

■ 経営理念

人を 地域を 未来へつなぐ、かけがえのない鉄道をめざします

■ 経営目標

I. 【信頼される鉄道】安全・安定を第一に、安心して利用できる鉄道であり続けます

鉄道の根幹である安全・安定輸送を確保するため、計画的な設備投資と維持修繕を実施します。また、地域の皆様への安全啓発活動を推進するとともに、異常時対応訓練や技能訓練を実施し、近年の頻発化・激甚化している災害への対応力の強化を図ります。開業以来の重大鉄道事故「ゼロ」を継続し、信頼される鉄道として安全・安定を第一に、安心して利用できる鉄道であり続けます。

II. 【元気な地域】暮らしやすく、にぎわいのある地域づくりに貢献します

鉄道の利用実態やお客さまの声に基づき、より利用しやすい列車ダイヤをめざすとともに、ニーズに即した企画きっぷ・割引きっぷの造成、リアルタイムでの運行情報の配信による利便性の向上により、鉄道の利用促進を行います。IGRパートナーズ会や地域の関係機関と連携・協働し、鉄道の利活用を通じて地域の活性化に貢献するとともに、沿線地域の皆様のマイレール意識の醸成を図ります。

III. 【挑戦する組織】常にチャレンジ精神をもち、成長する企業をめざします

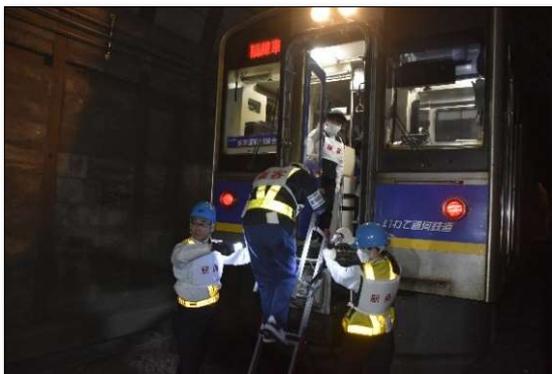
会社を取り巻く環境は常に変化しています。その変化に柔軟に対応し、鉄道の利用促進をより積極的に行います。そのために収入確保に向けた取組と、コスト削減に向けた取組をより一層推進し、持続的な経営に向けた強固な財務基盤を構築します。また、社員一人ひとりが先入観を持たず、常にチャレンジする気持ちを持ち続け、社内公募制度などを通じて、新たなアイデアの提案や技術を取り入れることで、絶えず前向きに挑戦し、成長し続ける企業風土づくりを進めます。

I.【信頼される鉄道】安全・安定を第一に、安心して利用できる鉄道であり続けます

◆重点項目 1. 【安全・安定輸送の確保】

～当社にとって最大の使命でもある安全・安定輸送に引き続き取り組みます～

<p>1-1. 重大鉄道事故「ゼロ」の継続</p> <p>運輸安全マネジメントやリスクマネジメントの強化、多客輸送期間前の安全総点検の実施などを通じて、安全意識の深化・高度化を図り、重大鉄道事故「ゼロ」を継続します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 運輸安全マネジメント制度に基づいた運輸安全内部監査の実施 ② 多客輸送期間前の安全総点検の実施 ③ 「ヒヤリ・ハット」など、収集した事象の分析、安全推進委員会などで対策を検討・実施
<p>1-2. 鉄道施設や車両の適切な維持管理と更新</p> <p>老朽化が進む鉄道施設や車両の適切な維持管理・更新を計画的に実施することにより、鉄道施設の安全及び車両の安定運行を確保し、信頼性の向上を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 鉄道施設や車両の計画的な更新・維持管理の実施(車両更新の検討、機器保全、運行管理システムの更新、ロングレール交換、電気踏切しゃ断機取替、電柱取替など)
<p>1-3. 異常時における対応力・即応力の強化</p> <p>激甚化している自然災害や鉄道テロ等緊急事案に迅速に対応できるよう、関係機関と連携しながら実車運転訓練や防災訓練などを実施するとともに、必要に応じて計画やマニュアル等の見直しを行い、異常時における対応力・即応力の強化を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 異常時対応訓練の実施並びに付随するマニュアルの見直し・改定 ② 実車運転訓練会の実施 ③ 関係機関との連携強化(事故・テロ対応を目的とした警察、消防との合同訓練など) ④ 他社主催の異常時対応訓練への参加
<p>1-4. 事故防止・安全啓発活動による安全意識の向上</p> <p>春・秋の全国交通安全運動に併せた踏切事故防止運動や、小学校等での鉄道安全教室など、事故防止・安全啓発活動を実施し、沿線地域の皆様の安全意識の向上を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 踏切事故防止運動の実施 ② 安全啓発活動情報の積極的な発信



実車運転訓練会(乗客誘導)



踏切事故防止運動(境田川原踏切)

II.【元気な地域】暮らしやすく、にぎわいのある地域づくりに貢献します

◆重点項目 2. 【便利な鉄道】

～利用しやすい列車ダイヤの見直しや利用者の増加に向けた駅の認知度向上や企画きっぷの造成等に取り組み、多くのお客さまにとって使いやすい鉄道をめざします～

2-1. 利用しやすい列車ダイヤへの見直し 鉄道の利用実態調査やお客さまの声を分析し、他の公共交通機関との接続性の向上を図るなど、より利用しやすい列車ダイヤをめざします。	① 利用実態調査の実施 ② お客さまの声の収集・分析 ③ ダイヤ改正調整会議の実施検討
2-2. 利用促進の強化 お客さまのニーズに即した企画きっぷ・割引きっぷの造成による新規需要の掘り起こしや、シームレスな移動を可能とするMaaS等の新たなモビリティサービスの提供、リアルタイムでの運行情報の発信による利便性の向上などにより、鉄道の利用促進を図ります。	① 定期利用者の増加に向けた駅の認知度向上や学生向けのPRの強化 ② 新たな企画きっぷの造成 ③ リアルタイム運行情報配信システムによる迅速な情報発信 ④ ホームページやSNSを活用した当社及び沿線のイベント情報等の発信
2-3. キャッシュレスな乗車システムへの導入に向けた検討 ICカードやQRコードなどを用いたキャッシュレスな乗車システムの導入に向け、利便性の向上と合わせて、収益面やコスト面からも引き続き検討を進めます。	① キャッシュレス乗車システムの情報収集及び導入検討
2-4. 駅や車両の快適な環境の整備 お客さまの声をはじめとしたサービス向上に資する情報を社内で共有し、適時適切に対応・改善を図るとともに、より快適にご利用いただけるよう、駅や車両の利用環境の整備に努めます。	① 駅や車両の利用環境改善 ② 駅設備点検や巡視の実施と、改善に向けての意見交換会の実施 ③ 駅設備の改良計画の策定・実施

◆重点項目 3. 【地域との協働とにぎわいの創出】

～地域の関係機関等と連携・協働した事業を展開し、地域のにぎわい創出、地域住民のマイレールの醸成を図ります～

3-1. 多彩なイベントやツアーと情報発信による地域のにぎわい創出 多彩なイベントの開催や、地域と連携した沿線への着地型ツアーの実施などを通じ、地域のにぎわいを創出するとともに、ホームページやSNSを活用し、沿線の魅力ある情報を発信することにより、交流人口の拡大を図ります。	① 沿線への誘客イベント・ツアーの実施 ② 沿線のイベントへの参画 ③ 県内外で開催される交通関係イベントでの当社及び沿線の魅力をPR ④ 【再掲】ホームページやSNSを活用した当社及び沿線のイベント情報等の発信
---	---

<p>3-2. 地域の活性化とマイレール意識の醸成</p> <p>IGRパートナーズ会や地域の関係機関と連携・協働し、様々な事業を行うことにより、鉄道の利活用を通じた地域の活性化や、沿線の方々のマイレール意識の醸成を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① IGRパートナーズ会や関係機関と連携・協働した事業の企画・実施 ② ファンクラブ会員に向けた企画の実施 ③ 登録有形文化財登録(鉄道土木構造物)に向けた関係機関等との調整を開始
<p>3-3. 駅を中心としたまちづくりへの貢献</p> <p>県・沿線市町による公共交通ネットワークの形成や新駅の設置などの「駅を中心としたまちづくり」に、積極的に協力・貢献します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 関係機関と連携のもと、駅舎改良・新駅設置の検討 ② 沿線市町の公共交通計画策定への参画

Ⅲ.【挑戦する組織】常にチャレンジ精神をもち、成長する企業をめざします

◆重点項目 4. 【経営基盤の確立】

～収支改善に向け、DXによる業務効率化・生産性向上や遊休資産の有効活用等に取り組み、安定した経営基盤の確立をめざします～

<p>4-1. 収支改善に向けた取組の強化</p> <p>社員一人ひとりが新たな視点やこれまで以上のコスト意識をもち、利便性の向上や利用促進による需要創出により、安定的な収入の確保を図るとともに、徹底的なコスト削減に向けた取組を進めることにより、さらなる収支改善に取り組んでいきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 設備の長寿命化・省メンテナンス化に資する工事の実施(ロングレール交換・橋梁の重防食塗装など) ② 社内公募制度を活用した収支改善に資する取組を実施 ③ DX の推進による業務効率化・生産性向上に資する取組を実施 ④ 遊休資産の有効活用(売却・賃貸含む) ⑤ 鉄道施設を活用した広告事業の強化 ⑥ グッズの開発、販路拡大
<p>4-2. 持続的な経営が可能となる財務基盤の構築</p> <p>全社一丸となり、最大限の経営改善を推し進めるとともに、国や県・沿線市町からもご支援・ご協力をいただきながら、安定的な事業運営と継続的な設備投資が可能となるよう、財務体質の改善を図り、持続的な経営に向けた財務基盤を構築します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 高いコスト意識を持った予算策定と適切な決算管理 ② 経営状況を踏まえた設備投資計画の策定 ③ 補助制度を最大限活用した事業の実施 ④ 県や沿線市町との連携、情報共有 ⑤ 関係協議会との連携した要請活動等の実施 ⑥ 更なる収支改善を実現するため、部門横断の検討会において、短期的及び長期的な観点での事業を検討



IGR パートナース会



ヤマとなる研修
(社内公募制度で選考された取組の実施検討)

◆重点項目 5. 【持続的な成長】

～職場環境の整備及び社員満足度の向上を図り、会社の成長へ繋がります～

<p>5-1. 絶えず前向きに挑戦し、成長し続ける企業風土づくり</p> <p>社内公募制度などにより、社員のチャレンジ精神の向上を図りながら、新たなアイデアや技術を取り入れることで、さらなる成長・発展につなげていく好循環を作り出すことにより、絶えず前向きに挑戦し、成長し続ける企業風土づくりを進めます。</p>	<p>① 【再掲】社内公募制度で業務改善や収支改善・コスト削減に資する取組の提案・実施</p> <p>② DX化による業務改善の推進</p>
<p>5-2. 外部環境の変化に迅速かつ的確に対応できる組織体制の整備</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大やDXの推進、少子高齢化の進展など、急速かつ急激な外部環境の変化にも迅速かつ的確に対応できる組織であり続けられるよう、組織・人員体制の不断の見直しを進めます。</p>	<p>① 組織・事業の不断の見直しによる効率的な業務執行体制の構築</p>
<p>5-3. 働きやすい職場づくりやワークライフバランスの推進</p> <p>働きやすい職場づくりやワークライフバランスを推進し、社員の満足度やエンゲージメントを高めることにより、生産性の向上を図ります。</p>	<p>① 【再掲】DX化による業務改善の推進</p> <p>② 執務環境の整備・福利厚生の見直しを検討</p>

◆重点項目 6. 【人材の確保・育成】

～優秀な人材確保に向け多様な採用方法を導入するとともに、次代を担う組織作りに向けた人材育成方針を策定し、社員の成長を図ります～

<p>6-1. 研修の充実・強化</p> <p>持続的に成長する組織であり続けられるよう、社員の職務能力向上に向け、OJTや階層別研修などの社内外の研修の充実・強化を図り、次代を担い組織を牽引していく人材を育成します。</p>	<p>① 人材育成方針策定</p> <p>② 各種研修の実施 (新任階層別研修やコンプライアンス研修等)</p>
<p>6-2. 安全・安定運行に関する技術力や利用者サービスの向上</p> <p>安全・安定運行を確保するための専門的な技術や知見の習得を促進するとともに、お客さまに快適にご利用いただけるよう、接遇研修等によりサービス・スキルの向上を図ります。</p>	<p>① 技術勉強会や若手技能訓練会の実施</p> <p>② 事故防止検討会の実施</p> <p>③ 社外の技術研修などへの参加</p> <p>④ 運転取扱い訓練の実施</p> <p>⑤ バリアフリー研修・接遇研修の実施等</p>
<p>6-3. きめ細かな採用活動</p> <p>新卒採用イベントへの参加やインターンシップの実施、多様な採用方法の導入など、きめ細かな採用活動を行うことにより、将来を担う優秀な人材の確保に努めます。</p>	<p>① 適時適切な採用活動の実施 (新卒採用イベント・会社説明会への参加、U・Iターン採用・カムバック採用制度の運用開始など)</p> <p>② インターンシップの受け入れ</p> <p>③ 自社主催の説明会の開催</p>